

ボリビアについて

国名	ボリビア多民族国
首都	ラパス（憲法上はスクレ）
面積	109万8,581平方km（日本の約3倍）
地理的位置	ペルー、チリ、アルゼンチン、パラグアイ、ブラジルの5ヶ国と国境を接し、南米大陸の中央部に位置する内陸国である。
人口	1082.5万人（2015年国家統計局）
言語	スペイン語、ケチュア語、アイマラ語。またオリエンテ（東部の平原地帯）ではグアラニ語などの言語が話されている。
宗教	現在は信教の自由が認められているが、大多数の住民はスペイン人がもたらしたキリスト教（特にカトリック）を信仰している。
政体	立憲共和制



入会のご案内

当会の活動趣旨に賛同し、入会を希望される方は下記事項をご記入の上、Eメール（admin@nipponbolivia.org）または電話（042-673-3133）にてお申込みください。

申込み書

お名前： _____
ご住所： _____
電話番号： _____
携帯番号： _____
Eメール： _____
所属： _____
紹介者： _____
入会の動機： _____

会員の特典
・会報誌「カントウータ」、刊行物の無料配布
・当協会が主催・後援する講演会・イベントに優先ご招待
・情報・サービスの提供

会員の種類
個人会員：ボリビアに関心を持つ個人。
維持会員：ボリビアに関心を持つ経済団体、組合、会社その他の団体。

年会費
個人会員：1口3,000円（何口でも可）
維持会員：1口30,000円（ // ）

振込口座
三菱東京UFJ銀行
西新宿支店普通預金口座 4886040
名義人：社団法人日本ボリビア協会
（シャ）ニホンボリビアキョウカイ
ゆうちょ銀行
記号：10160 番号：79339371
名義人：シャダンホウジン ニッポンボリビアキョウカイ

一般社団法人 日本ボリビア協会

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南 1-3-6 CIビル5F
TEL/FAX：042-673-3133
Eメール：admin@nipponbolivia.org
ホームページ：http://nipponbolivia.org

一般社団法人

日本ボリビア協会
ASOCIACION NIPPON-BOLIVIA

<http://nipponbolivia.org>

PHOTO：ポトシの街並み

沿革と活動理念

日本ボリビア協会の活動の歴史は古く、昭和 29 年 (1954) 年まで遡 (さかのぼ) ります。昭和 42 年 (1967 年) 1 月には外務省認可の公益法人 (社団法人) として発足しました。2014 年 4 月 1 日より、一般社団法人に移行しました。

現在、会員数は個人及び維持 (法人) 会員を合わせ百名弱の小規模であり、全役員及び事務局いずれもボランティアベースですが、日本とボリビアの友好、相互理解を進めるとの目的の下、様々な活動を行っています。最近の例としては、ボリビアの観光 (ウユニ塩湖)・鉱山 (リチウム)・農業資源 (キヌア) をテーマとした講演会の開催、ボリビアの民族舞踊・フォルクローレの公演やボリビア産品展示会の開催あるいは後援があります。

また、在日ボリビア人 (日系人を含む) 社会や在ボリビア日系社会との関係も大切と考えており、夫々との交流・協力関係を推進しています。その関連で特筆されるのは、日本人のボリビア移住百周年 (1999 年) の機会に、日本政府・JICA (独立行政法人国際協力機構) の支援により、日本人のボリビア移住の歴史を総合的に取りまとめた「ボリビアに生きる」(和文) が編集・出版されましたが、2012 年後半から 2013 年後半まで約 1 年をかけて、当協会がボリビア日系協会連合会との共同プロジェクトとして、そのスペイン語版を作成、出版したことです。

ボリビアは、南米ではペルーと並び日本人が (1899 年) 最初に移住した国です。戦後も日本から多くの人々が南米諸国に移住しました。幾つかの国は日本と移住協定を結び日本人を受け入れましたが、1956 年、日本と最初の移住協定を締結したのがボリビアです (パラグアイは 1959 年、ブラジル、アルゼンチンは 1963 年に締結)。

このように日本人のボリビア移住は長い歴史を持ち、特に戦後、集団移住した人達は、東部低地帯のサンタクルス県に入植し、原生林を開拓して先進的な農村社会を築きあげました。今日、この地域は、米、大豆、小麦、鶏卵等の重要生産地としてボリビア経済に大きな貢献をしています。他方、いずれの日系社会においても世代交代が進むに従い、日本語を読めない人が増えています。今回の翻訳・出版は、ボリビアでの日本人移住者・日系人の貢献について、ボリビア国民の理解を更に深めるとともに、日系社会の若い世代の人達が自分の歴史を知るためにも役立つものと期待しています。

日本ボリビア協会は、伝統的な文化を持ち、また日系社会が深く根を降ろして活躍している親日国ボリビアとの友好関係を維持・発展させるため、種々の活動を今後とも積極的に続けていきたいと考えております。そのためにも一緒に活動して下さる仲間を増やしたいと願っています。小さな団体ですが、それだけに手作りで色々なアイデアを実現し易いメリットもあります。個人・団体、老若男女を問わず、ボリビアに関心、興味を持たれている方は、是非私達の活動に参加して下さいよう期待しています。

活動内容



2 交流事業

● 講演会、講習会の開催

ボリビアに関するホットなテーマを取り上げ、講演会や各種セミナーを実施
「ウユニ塩湖とボリビアの観光資源」「オルロのカルナバル」「キヌア」「ボリビア料理講習会」など

● イベント・交流事業の後援・協賛

ボリビアや南米に関わる各種団体が実施する交流事業の後援、協賛を実施

2013 「EXPO ボリビア」東京都市ヶ谷開催の後援

2014 ラテンアメリカ文化協会主催「フォルクローレコンサート ロスカルカス」公演の後援

2015 日本ボリビア人協会主催「EXPO ボリビア」三重県津市開催の後援

2015 日本の音楽グループ「Tierra Cuatro」のフォルクローレ世界大会ボリビア招聘ツアー公演を支援 (ボリビアの 6 都市で公演)

2016 「EXPO ボリビア」東京都市ヶ谷開催の後援

毎年 沖縄ボリビア協会主催「チャリティーゴルフ大会」(那覇市で開催) を後援



PHOTO : ウユニ塩湖

1 情報発信

● 会報誌「カントウータ」の発行

日本とボリビアに関わる方々のご寄稿をいただき、発行しています。ボリビアの最新の政治、経済情勢をはじめとして、日系人の活躍や、国際協力の現場、ボリビアの生活文化など、テーマは多彩です。(年 2~3 回発行)



● ホームページの運営

当協会の活動について、広くお知らせしています。また、ボリビア関連サイトやボリビアをはじめとする南米各地の最新のニュースもチェックできます。



<http://nipponbolivia.org>

3 調査・研究

● その他

ボリビアの政治、経済、社会、文化などの調査・研究、資料の収集、およびその成果の紹介や講演会の開催を行っています。

『Los japoneses en Bolivia -100 años de historia de la inmigración japonesa en Bolivia-』

ボリビア日系人協会と日本ボリビア協会によって 2013 年 10 月発行されました。これは『ボリビアに生きる—日本人移住 100 周年誌—』(2000 年 3 月刊行) を原典とするスペイン語版であり、同誌刊行後の 13 年間の内容を付け加えています。



購入ご希望の方は、協会までお知らせください。
2500 円 (消費税、送料込み)